

(件名)

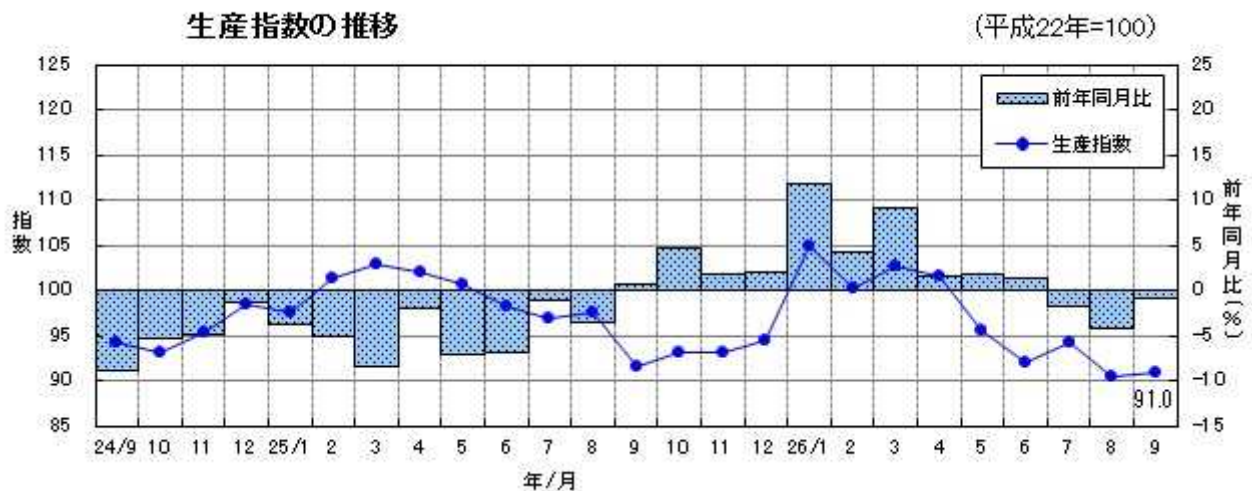
## 在庫調整が進み、生産は2か月ぶりに上昇 (静岡県鉱工業指数 平成26年9月分速報)

### 1 生産指数の動き

9月の鉱工業生産指数（季節調整済：平成22年=100）は**91.0**となり、**前月比は0.6%増と2か月ぶりに上昇した。**

また、**前年同月比（原指数）は0.9%減と3か月連続して前年を下回った。**

業種別の前月比（季節調整済指数）では、はん用・生産用・業務用機械、非鉄金属、パルプ・紙・紙加工品等が上昇する一方、輸送機械、食料品・たばこ、化学等が低下した。

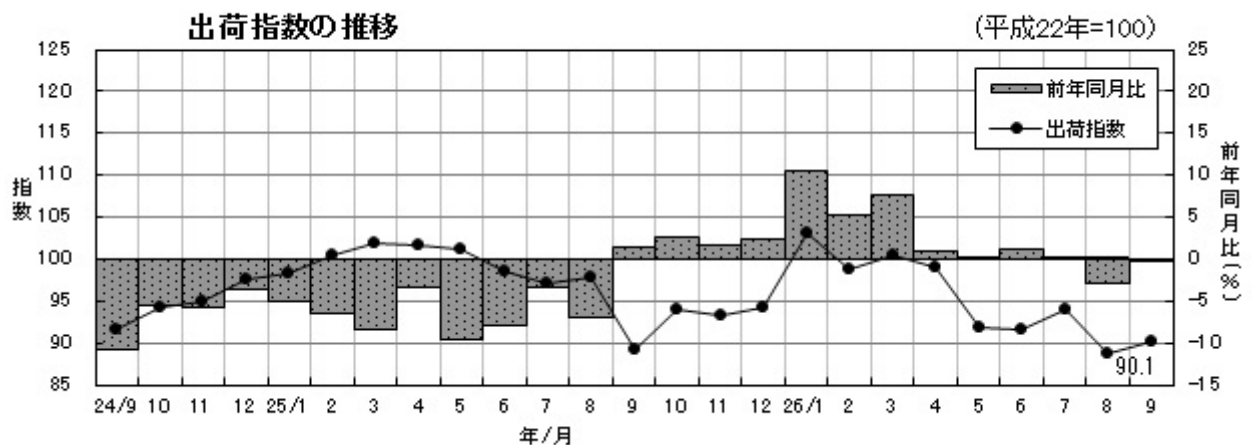


### 2 出荷指数の動き

9月の鉱工業出荷指数（季節調整済：平成22年=100）は**90.1**となり、**前月比は1.7%増と2か月ぶりに上昇した。**

また、**前年同月比（原指数）は0.3%減と2か月連続して前年を下回った。**

業種別の前月比（季節調整済指数）では、はん用・生産用・業務用機械、非鉄金属、化学等が上昇する一方、輸送機械、食料品・たばこ、窯業・土石製品等が低下した。

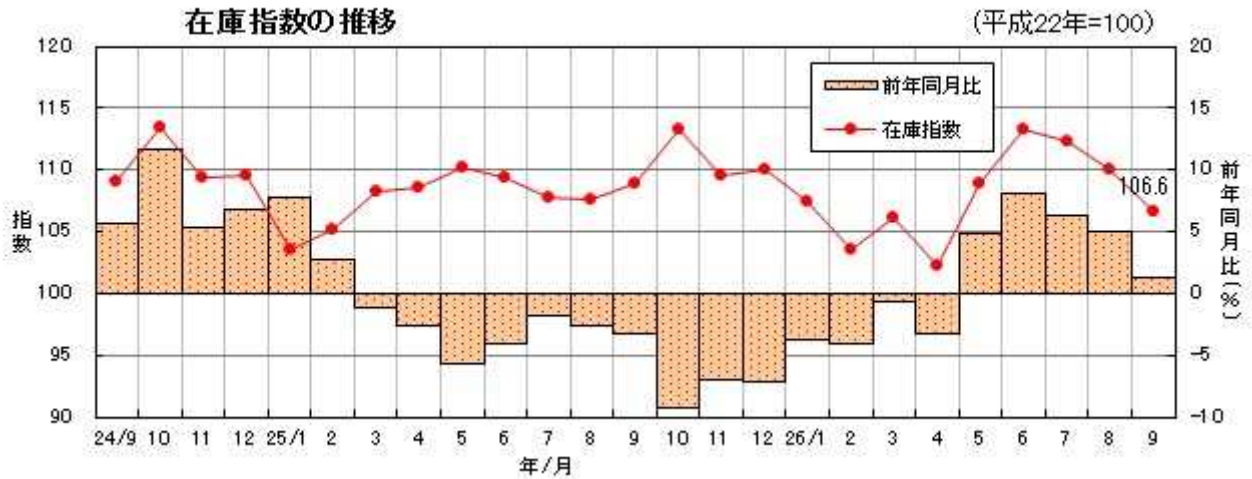


### 3 在庫指数の動き

9月の鉱工業在庫指数（季節調整済：平成22年=100）は**106.6**となり、**前月比は3.2%減**と3か月連続して低下した。

また、**前年同月比（原指数）は1.3%増**と5か月連続して前年を上回った。

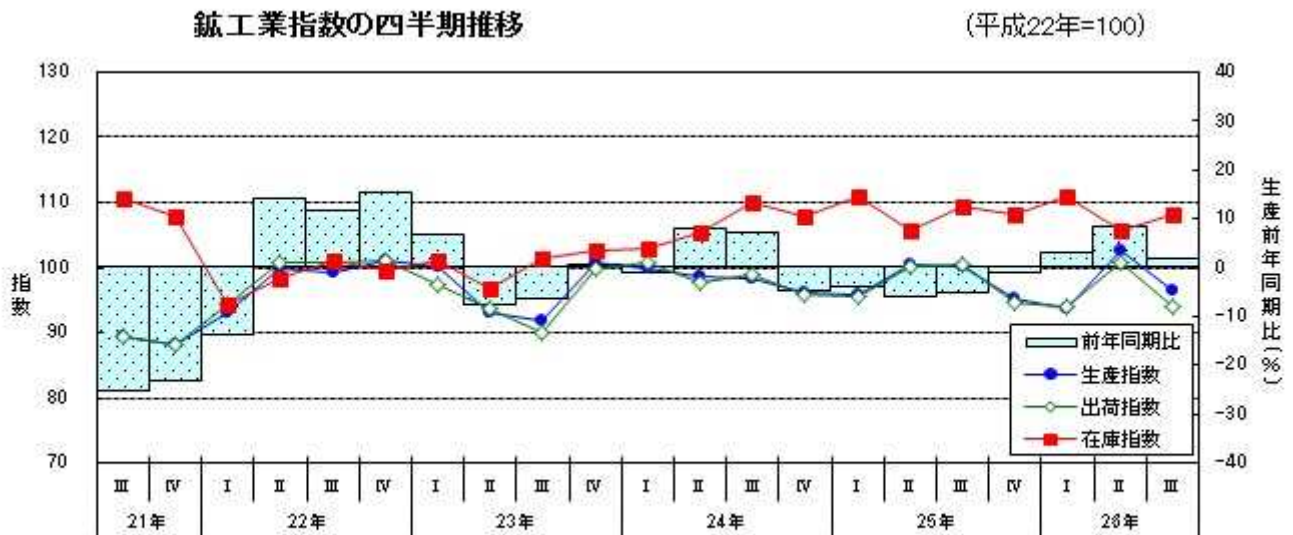
業種別の前月比（季節調整済指数）では、食料品・たばこ、窯業・土石製品、はん用・生産用・業務用機械等が上昇する一方、輸送機械、プラスチック製品、非鉄金属等が低下した。

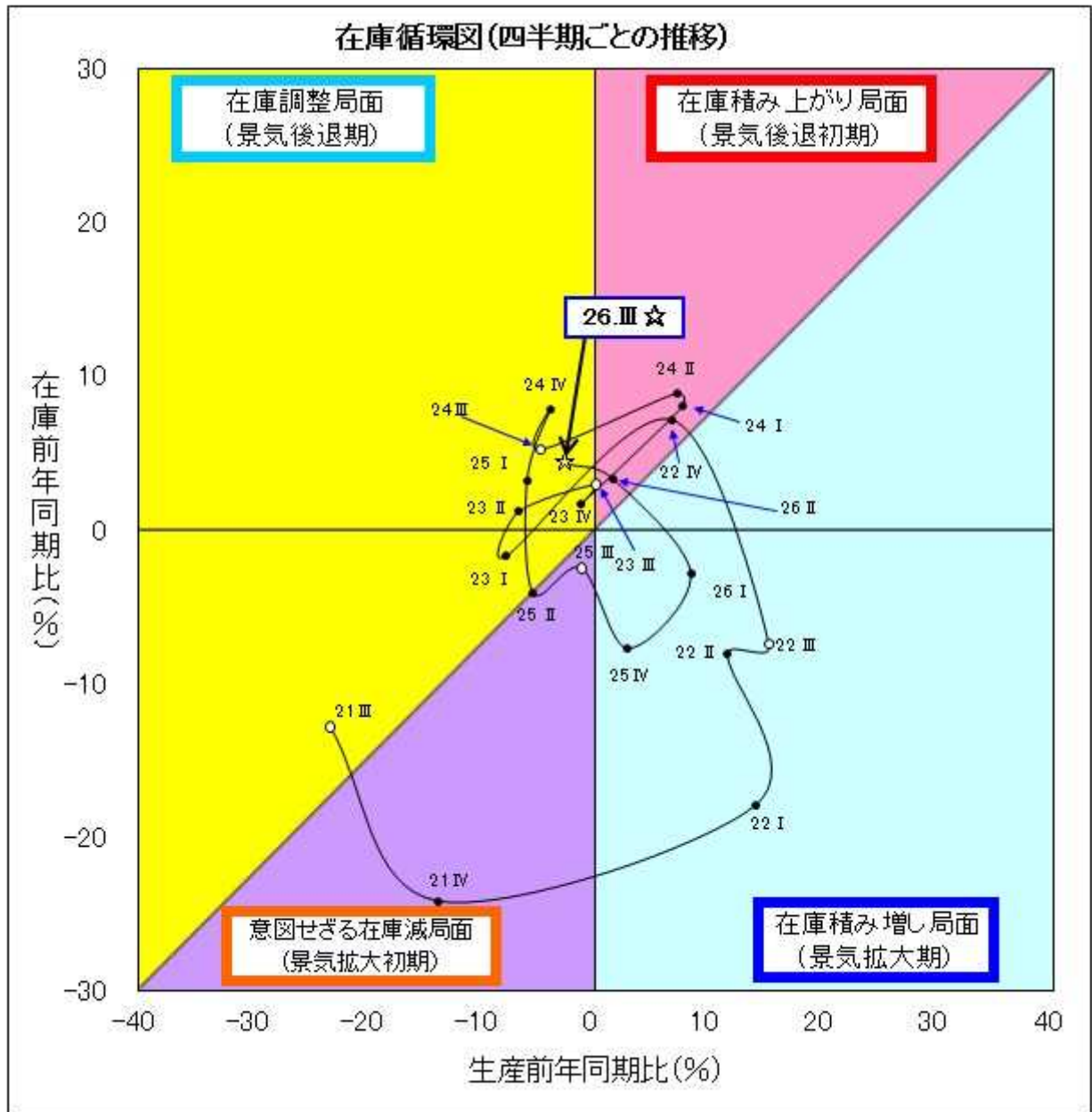


### 4 その他

平成25年分について年間補正を行ったことから、過去の公表値の一部を修正した。

#### <参考1> 四半期推移及び在庫循環図





- ・ **在庫積み増し局面 (景気拡大期)**  
 需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- ・ **在庫積み上がり局面 (景気後退初期)**  
 供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ★ **在庫調整局面 (景気後退期) ← 今季はここに該当**  
 適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- ・ **意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)**  
 需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。